

文芸

投稿は投稿者の住所、電話番号を記入し、役場広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。漢字にはふりがなを記入し、数種類に投稿する場合は別にしてください。広報投稿作品の、他への重複投稿はご遠慮ください。

短歌

末武 有二選

孫来るさらさら髪を三つ編みにばあばの腕前  
褒める三歳の子 古閑 井上てつ子  
震災に再建なりし里の家父母の御霊は落ち着  
さるますか 安永 守住 孝子  
天草の青く広がる海原をイルカの群れは弧を  
描きつつ 宮園 金子フム子  
ひい孫の写真眺めてじい様は成長願ひ日々声  
を掛けおる 惣領 島田 廣子  
年重ね悲喜こもごもの場面あり 墓前に供花  
亡夫に語る 小谷 今吉マキ子  
ゆうすげを愛せし人の仏前に咲きし花数毎夕  
告ぐる 安永 川野 光子  
太陽のしづく散らすか真昼日の野山に咲いた  
ゆうすげの花 安永 山下たか子  
老いた猫なでるしわの手お互いに苦難を越え  
て飯のすみかへ 宮園 田島 安代  
夫介護一度の人生一日でも楽しく生きて思う  
のみにて 田原 永田巴智子  
始まった4車線化へ拡張が益城の町は生まれ  
変わるよ 木山 本田 龍子  
夏バテにならぬようにと二人してうな重頼む  
炎天の屋 安永 福田 圭子

お願い 投稿は、一人一首でお願いします。

俳句

河野 全平 選

エミナースのプールへ親子の夏休み  
新盆や会えぬ主人にぐちを言ふ 小谷 今吉マキ子  
ピアスの子ひまわり抱いてどこさ行く 惣領 阪口由美子  
梅雨明けてシャワーのごとき蝉時雨 古閑 今村 恒心  
一望に青田のそよぎ飯田山 江津 高田美佐子  
いにいにのセミの声聞く梅雨時間 古閑 井上てつ子  
秋の空名残惜しむか蝉時雨 広崎 松原まゆみ  
仏壇の百合の薫りや風少し 広崎 瀬戸サイ子  
空蝉の登りつめたる祖廟かな 木山 山口サツキ  
一句鑑賞 田原 辻ヶ峰子  
城のこり栄えゆく町星月夜 成瀬正とし

川柳

布田川左門 選

『お題』 テクノ団地・熊本空港  
里帰りテクノ団地で盆踊り 帰省の美女  
爆音にも慣れてテクノの飛行雲 からすとんび  
ジオパーク阿蘇へようこそ熊本空港 羽ばたく男

※参考例

東西にでんとお城と益城町

『お題』 自由詠

変貌する町にあしたの灯が明い あしたのジョー  
進次郎クリステルとはビッグ婚 仲人まゆみ  
「断捨離」は苦手と八千草薫さん(88) 熱烈ファン

※参考例

習とトランプ土俵狭しと四つ相撲

川柳のお題 「中秋名月・秋風」

益城の文化財 町文化財保護委員会



益城町

民具などの寄贈に感謝(2)

家の貴重な「宝物」とされていた民具などを、住民の皆さまから多数寄贈いただいております。あらためてお礼申し上げます。

今月も、その中から一部を紹介します。

参考文献「民具の事典」岩井宏實監修

益城町文化財保護協会



手水盥 盥の小型のものを手盥、洗面盥といい、三脚付き手水盥も洗面に用いられた。

畚

こも編みにした円形の運搬容器で、大きさはさまざま。深さが15〜30センチ程度で、主に農産物の運搬に使われた。

